

年間指導計画 (0歳児)		年間教育・保育目標 ○保育教諭と愛着関係を築き、安心して生活をする。 ○身の回りの物に興味や好奇心を持ち、意欲的に探索活動を行う。			
期	I期(4・5月)	II期(6・7・8月)	III期(9・10・11・12月)	IV期(1・2・3月)	
基本的生活環境(●) 養護(●) (◎)	<ul style="list-style-type: none"> ●家庭との一貫した生活リズムの中で、安心して園生活を過ごせるようにする。 ●新しい環境による不安な気持ちを受け止め、安心して過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活リズムや健康状態を把握し生理的欲求が満たされるようにする。 ●一人一人の欲求を受け止めてもらう心地良さを感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●気温差や体調に留意しながら、快適に生活ができるようにする。 ●安心して過ごせる環境を作り、囁語や表情・仕草に応える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体調の変化に気を配り室温や湿度・換気に留意し寒い季節を健康に過ごせるようにする。 ●保育教諭と信頼関係を深める中で、自分の気持ちを安心して表せるようにする。 ●簡単な身の回りのことを保育教諭と一緒にする。(低) ●簡単な身の回りのことを知り自分でしようとする。(高) <p style="text-align: right;">低月齢児(10月~3月生) 高月齢児(4月~9月生)</p>	
ねらい 教育(○) ・保育内容(○)	<ul style="list-style-type: none"> ○個々に合った生活リズムで過ごしながら、進んではう、歩くなど体を動かす。 ○保育教諭と触れ合いながら安心して過ごし表情や仕草で自分の思いを表す。 ○身近な環境に親しみ、見たり触れたりすることで、表現を豊かにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・心地良く生活する中で、はいはいやつかまり立ち、伝い歩きで移動し、体を動かす。 ・保育教諭に相手をしてもらうことを喜び、親しみをもって関わることで安心して自分の気持ちを表す。 ・春の自然に親しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○梅雨期・夏期を健康に過ごし、伸び伸びと体を動かして遊ぶ。 ○興味のある遊びを見つけて保育教諭と楽しむ中で、仕草や囁語で思いを伝えようとする。 ○身の回りの様々な物に触れ、興味や関心をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> ・マット遊びや踊りを踊ったりリズム遊びをしたりして体を使って遊ぶ。 ・保育教諭に見守られながら、自分で移動して気に入った玩具を見つけて遊び、甘えたり喜んだり怒ったりと様々な感情を安心して表現する。 ・砂・土・泥・水などの色々な感触を味わったり、触れたりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○園の生活リズムで心地よく過ごし、体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。 ○興味のある遊びを見つけて保育教諭と楽しむ中で、仕草や囁語で思いを伝えようとする。 ○身の回りの物を見たり触れたりする中で興味や関心を高め表現することを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○園生活のリズムが身につき、手指や全身を使う遊びを楽しむ。 ○身近な人と関わる心地よさを感じながら、自分なりの言葉や仕草で表現する。 ○身の回りのものに興味をもち、探索活動をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・生活の流れが分かり、食事・睡眠・排泄などを自分でしようとする。 ・保育教諭や友達に興味を示し、関わりをもとうとする。 ・自然に親しみながら遊ぶ。 ・簡単な日常の挨拶をしたり、言葉のやり取りを楽しんだりする。 ・豊かな経験を通して、見立てたり真似たりして遊ぶ。 	
予想される生活と遊び	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での生活リズムを基盤にしながら、新しい環境で安心して過ごす。 ・園での食事に慣れる。 ・オムツを交換してもらう。 ・触れ合い遊び(ペビーマッサージ・くすぐり遊び) ・あやし遊び(いないないばあ・うた遊び) ・戸外遊び(園庭散策・砂場遊び) ・地域散策(○) ・全身を使った遊び(はいはい・マットの山遊び・ゆらゆらトンネル) ・感触遊び(砂・土・泥・水) ・季節の遊び(草花や虫を見る) 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の生活リズムが安定してくる。 ・自分で手づかみやフォークで食べようとする。 ・トイレに慣れる。 ・触れ合い遊び(ペビーマッサージ・いっぽんぱしこちょこちょこ) ・戸外遊び(砂・泥・水遊び) ・地域散策(○) ・全身を使った遊び(ゆらゆらトンネル・ぐるぐるマット・マットの山遊び) ・感触遊び(砂・土・泥・水・水風船) ・指先を使った遊び(手遊び・ポットン落とし・シールはがし) ・季節の遊び(水遊び・泥遊び) 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の生活リズムで過ごす。 ・自分でコップで飲んだり、手づかみやフォークで食べる。 ・便座に座ることに慣れる。 ・着脱時協力動作をしようとする。 ・触れ合い遊び(ペビーマッサージ・バスにのって) ・戸外遊び(砂・泥・水遊び・固定遊具・バンバンカー) ・地域散策(○) ・全身を使った遊び(マットの山登り・一本橋越り・ボール遊び) ・感触遊び(砂・土・泥・水) ・指先を使った遊び(手遊び・ポットン落とし・シールはがし) ・季節の遊び(泥遊び・ドングリ拾い・葉っぱ拾い) 	<ul style="list-style-type: none"> ・園の生活リズムの流れが分かって過ごす。 ・自分で食事の準備や挨拶をして食べる。 ・便座に座って排泄をしようとする。 ・できるところは自分で脱いだり手を通したりする。 ・触れ合い遊び(くるくるくる・ひこうき) ・戸外遊び(砂遊び・ままごと・固定遊具・バンバンカー) ・地域散策(○) ・運動遊び(マットの山登り・ボール遊び・風船遊び・鉄棒等) ・感触遊び(砂・土・泥・小麦粉粘土等) ・指先を使った遊び(手遊び・型はめ・ポットン落とし・ボール投げ等) ・季節の遊び(伝承遊び・氷・霜探し等) ・異年齢交流(給食交流) 	
行事	<ul style="list-style-type: none"> ・安全の日・交通安全指導集会・誕生会・身体測定・避難訓練 ・入園進級式・家庭訪問・慣らし保育・園庭開放 ・子ども読書の日・春の遠足・保育参観日 	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の衛生指導集会・歯科検診・眼科検診・プール開き ・七夕集会・こども園祭り・個人懇談・いのちの集い ・夏祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会・内科検診・まつり・保育参観日 ・秋の遠足・防火訓練・発表会・クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝承遊び・防火教室・節分・ ・保育参観日・幼児交通安全教室 ・お別れ会・内科検診・修了式 	
子育ての支援	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問に行き、家庭状況(健康面・生活リズム・排泄面等)の把握をする。 ・一人一人の健康状態・発達過程について連絡をこまめにとり、家庭との情報交換をしていく。 ・園便りやクラス便り、遊びの記録や連絡帳、送迎時の対話を通して園での様子を伝え合いながら、保護者が安心できるように心がけ、信頼関係を深めていく。 ・保育参観日・懇談を通して園児の共通理解につながるようにする。 ・園庭開放では、未就園児と一緒に遊びながら保護者から子育ての悩みを聞いたり、0歳児の発達について伝えしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の感染症や暑さで体調が不調になる子どもが増えるので、送迎時に家庭と園での様子を伝え合い、きめ細やかに連携をとる。 ・汗をかきやすく着替えが頻繁になるので、衣服に記名してもらい、着脱しやすい服を多めに用意してもらう。 ・水遊びのためのお帳面への記入やプール・水遊び等の準備をお願いし、体調の変化についても連絡を密に取り合う。 ・個人懇談では、家庭での様子や子育ての悩み等をしっかり聞き、思いに寄り添い応えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・汗をかいたときには、シャワーをすることを伝え、着替えやタオルを多めに準備してもらうようにする。 ・流行性感染症等、情報をこまめに伝えるとともに、体調についての連絡を密にし、家庭でも感染症予防に努めてもらう。 ・保育参観日・懇談を通して園児の共通理解につながるようにする。 ・個人懇談では、家庭での様子や子育ての話をしっかりと受け止め、安心して進級を迎えるようにする。 ・自分でできた満足感が意欲に繋がることを伝え、身の回りのことを自ら取り組む意欲をさりげなく援助するなど関わり方を知らせる。 		